第４編　計画の推進体制

* 1. 推進体制

市民の健康づくりを効果的に推進するため、市民自らが健康づくりに取り組めるよう、行政をはじめ地域や職域・医療機関・教育機関等、社会全体で、市民一人一人の健康づくりを支援していくことが重要です。そのため、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が互いに協力・連携し、それぞれの役割分担に基づき健康づくりに主体的かつ積極的に取り組むことが必要です。

市では、健康づくりに関する施策を総合的に推進し、健康で豊かな市民生活の実現を図ることを目的に、市長が学識経験者・保健医療関係者・健康関連団体等の代表者などを委員として委嘱し、「高岡市健康づくり推進協議会」を設置しています。協議会では、健康づくり活動の評価や方向性の検討、保健衛生関連組織の強化育成及び健康づくりの普及啓発に関することを協議し、健康寿命を延伸するための様々な活動に取り組んでいます。

* 1. 計画の推進における役割分担

1. 市民の役割

健やかに自分らしく輝くために、自身の健康状態を把握し、健康的な生活習慣を身につけます。

1. 家庭の役割

家庭は食習慣等、生活習慣を身につける場であり、生涯にわたっての健康に大きな影響を与えます。また、心身ともにくつろぎ、明日への活力を養う場です。

　　　　　　　健康的な生活習慣の確立やこころの健康に向けて、家族ぐるみで取り組みます。

1. 地域の役割

子どもから高齢者まですべての市民が健やかで心豊かな生活を送れるよう、友人や地域の仲間、ボランティアや自治会等の地域組織が共に助け合いながら健康づくりを進めることが大切です。

特に、健康づくり推進員や母子保健推進員、食生活改善推進員、ヘルスボランティア、環境保健衛生委員、スポーツ推進委９お員等の健康や運動等に関するボランティアは、活動を通じ、市民に身近できめ細やかな健康情報を提供し、地域の健康づくりを推進します。

また、自治会や地域女性ネット等、地域の住民組織と連携を図りながら、健康づくりの輪が広がるよう活動を進めます。

1. 保育所・幼稚園・学校の役割

子どもたちが多くの時間を過ごす場であり、健康や命の大切さを学び、社会生活の基礎を身につけ、生涯にわたって自分の健康づくりの資質や能力をはぐくむ重要な役割を担います。

家庭をはじめ、地域の健康づくり関連機関等と連携し、親子を対象とした望ましい生活習慣づくりを推進します。

特に、学校では、発達段階に応じた健康な生活習慣形成のために、喫煙防止教育やがん教育を含めた生活習慣病予防の正しい知識の修得に努めます。

1. 職場・医療保険者の役割

職場は、青年期から壮年期といった、人生の大半を過ごす場であり、労働者の健康確保の観点から大きな役割を担います。健康に配慮した職場環境や労働環境の整備、健康診査・保健指導の実施に加え、健康教育の開催など、労働者の健康管理や支援を行います。

各医療保険者は、健康診査のデータ分析・評価を行い、被保険者の状況に応じた健康づくりを推進します。

1. 医療機関、健康づくりに関する団体の役割

医療機関は疾病の重症化予防の観点から、かかりつけ医と専門医療機関や行政機関等との連携をさらに進めます。高岡市医師会、高岡市歯科医師会は、それぞれの専門性を活かし、技術や情報を提供します。

高岡市薬剤師会では、身近にある地域の薬局を窓口として、気軽に相談できる場やがん検診、健康教室等の情報発信の機会を設けるほか、禁煙啓発や禁煙支援を積極的に行います。

1. 地域包括支援センターの役割

市内１１か所の地域包括支援センターは、高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支援するための拠点として、介護予防に関する相談や認知症高齢者への対応に関するアドバイス、その他高齢者虐待等権利擁護に関する相談等、身近な総合的相談窓口となり、医療、介護、予防、生活支援など、さまざまな面から、高齢者とその家族を支えます。

また、医師やケアマネジャー等、在宅医療や介護、保健、福祉に関わる専門職および関係機関、自治会やボランティア等の地域住民と連携して、地域で高齢者を支えるしくみづくりを進めます。

1. 健康づくり推進懇話会の役割　　地域ぐるみで取り組む健康づくり

28地域健康づくり推進懇話会は、地区担当保健師とともに、地域の健康問題について話し合い、歩こう会や健康教室等、地域の特性を活かした健康づくり活動を企画・開催します。さらに、28地域健康づくり推進懇話会と健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携の取れた健康づくり活動を進めます。

また、高岡市健康づくり推進懇話会では、市内各地域の健康づくり推進懇話会及び健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携の取れた健康づくり活動ができるように研修会や懇話会の開催、機関紙及び健康づくりに関する啓発媒体の作成を行います。

1. 行政の役割

市民の健康課題や地域特性を明らかにし、「高岡市総合計画」や「健康たかおか輝きプラン（第2次）」を基に総合的かつ計画的に、関係各課が連携し計画の推進状況を確認しながらまちづくりに健康づくりの視点を活かし、施策を推進していく役割を担います。

また、県や保健医療機関、学校、企業、ボランティア団体等、様々な関係機関との横

断的な連携・調整を図り、保健センターや公民館など市民の身近な場所を拠点として、地域の実情に応じた支援を行います。

【健康づくりの推進における関係団体の連携体制】

健やかに自分らしく輝き、元気と笑顔があふれるまち

**市民自らの健康づくり**

**地域で取り組む健康づくり**

**地域の各種団体**自治会、地域女性ネット高岡、　老人クラブ、地域健康づくり推進懇話会、母子保健推進員協議会、食生活改善推進協議会、ヘルスボランティア協議会、環境保健衛生協会、PTA等

**地域包括支援**

**センター・社会福祉協議会　等**

**保育園・幼稚園学校**

**学校**

**高岡市健康づくり推進協議会**

各関係団体・機関の協働・連携による

健康づくりの推進

**行　政**

**医師会・歯科医師会・薬剤師会　等**

**職場・医療保険者**

**健康を支え、守るための環境づくり**

* 1. 計画の進捗管理と評価

「健康たかおか輝きプラン（第2次）」の推進では、行政や健康づくりに関する団体・関係機関等が目標を共有できるよう、客観性のある目標を設け、計画・実施・評価・改善という一連のサイクルに基づき、進捗管理・評価をしていきます。

計画の進捗管理と評価にあたっては、「高岡市健康づくり推進協議会」の専門部会として「健康たかおか輝きプラン(第2次)」推進部会を設置し、この計画に掲げた目標達成のために取り組みの成果を評価し、推進方法を検討します。また、評価の結果は、市民に分かりやすく情報提供します。